

(7) ゴム製品製造業(平成 17 年度化管法届出排出量第2位、製造業における届出数第12位)

ア 排出量別事業所数

平成 17 年度化管法届出事業所は 8 事業所で、排出量別の事業所数は図7-1のとおりです。排出量上位 3 事業所で、当該業種の排出量全体の 96 %を占めています。

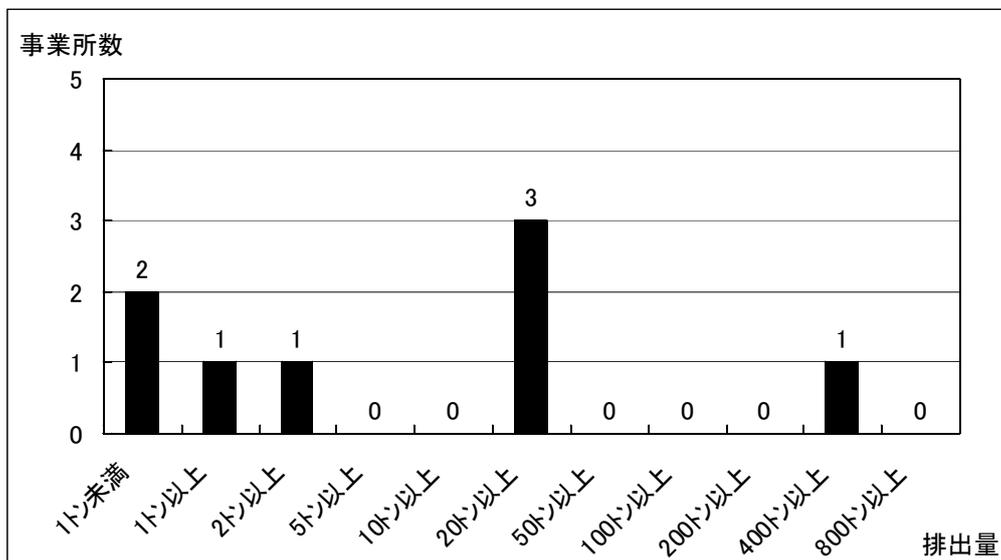


図7-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

ゴム製品製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の 9 %を占めており、条例報告に基づく管理目標(排出量削減目標)では全体の 23 %を占めています(図7-2、3)。

また、条例報告に基づく取扱量では全体の 2 %を占めており、管理目標(排出量削減目標)では全体の 14 %を占めています(図7-4、5)。

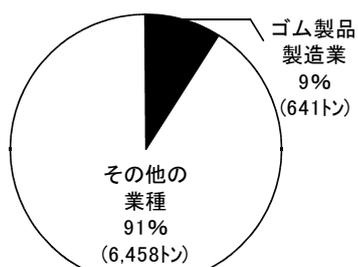


図7-2 排出量

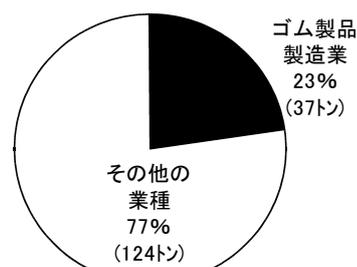


図7-3 排出量削減目標

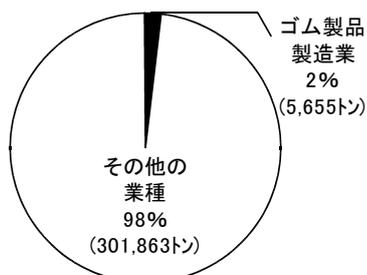


図7-4 取扱量

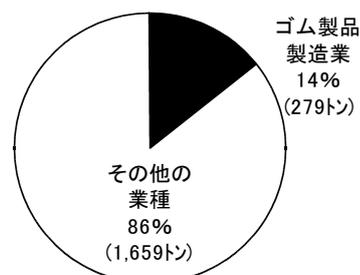


図7-5 取扱量削減目標

ウ 当該業種の管理目標(排出量及び取扱量削減目標)の達成状況及び設定状況

平成 17 年度の管理目標(排出量削減目標) 273 トンに対し、排出量は 469 トン減少し、目標をは達成しました。また、管理目標(取扱量削減目標) 386 トンに対し、取扱量は 143 トン増加し、目標は達成しませんでした。

平成 18 年度の管理目標(排出量削減目標)は 37 トンで、平成 17 年度排出量 641 トンの 5.7 % に当たります。また、平成 18 年度の管理目標(取扱量削減目標)は 279 トンで、平成 17 年度取扱量 5,076 トンの 5.5 % に当たります。

エ 物質別の状況

(ア) 排出量の状況

平成 17 年度の物質別の排出量は、図7-6のとおりです。最も排出量の多いトルエンが、当該業種の排出量全体の 91 % を占めています。

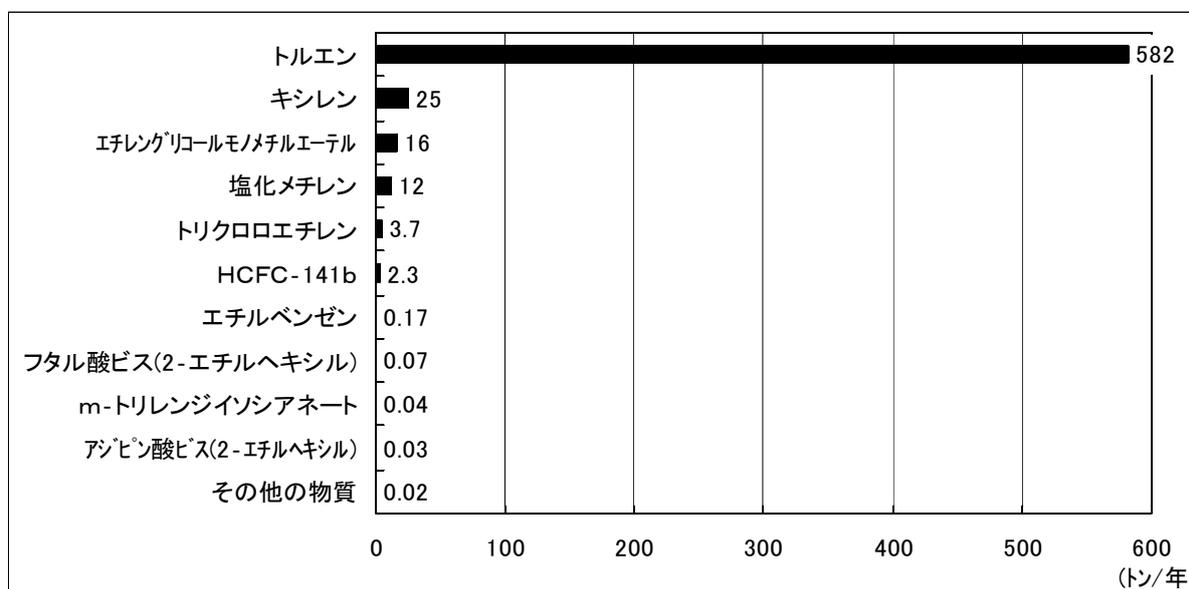


図7-6 物質別排出量

(イ) 管理目標(排出量削減目標)の達成状況

平成 17 年度の物質別の管理目標(排出量削減目標)の達成状況は、表7-1、2のとおりです。削減目標、排出量 1 位のトルエンの削減実績が目標を大きく上回ったほか、塩化メチレン、キシレンも目標を達成しました。それ以外の削減目標、排出量上位の物質は、目標を達成しませんでした。

表7-1 平成 17 年度物質別管理目標(排出量削減目標)の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H17 削減目標	H17 削減実績	達成状況
① トルエン	271 トン/年	436 トン/年	達成
② 塩化メチレン	1.0 トン/年	14 トン/年	達成
③ キシレン	0.40 トン/年	2.9 トン/年	達成
④ トリクロロエチレン	0.40 トン/年	0.20 トン/年	未達成
⑤ 鉛及びその化合物	0.13 トン/年	0 トン/年	未達成

表7-2 平成 17 年度物質別管理目標(排出量削減目標)の達成状況《排出量順》

物質名	H17 排出量(目標)	H17 排出量(実績)	達成状況
① トルエン	747 トン/年	582 トン/年	達成
② キシレン	27 トン/年	25 トン/年	達成
③ エチレンジグリコールモノメチルエーテル	11 トン/年	16 トン/年	未達成
④ 塩化メチレン	25 トン/年	12 トン/年	達成
⑤ トリクロロエチレン	3.5 トン/年	3.7 トン/年	未達成

(ウ) 管理目標(排出量削減目標)の設定状況

平成 18 年度の物質別の管理目標(排出量削減目標)の設定状況は、図7-7のとおりです。削減目標が最も大きいトルエンが、当該業種の削減目標全体の 78 %を占めています。

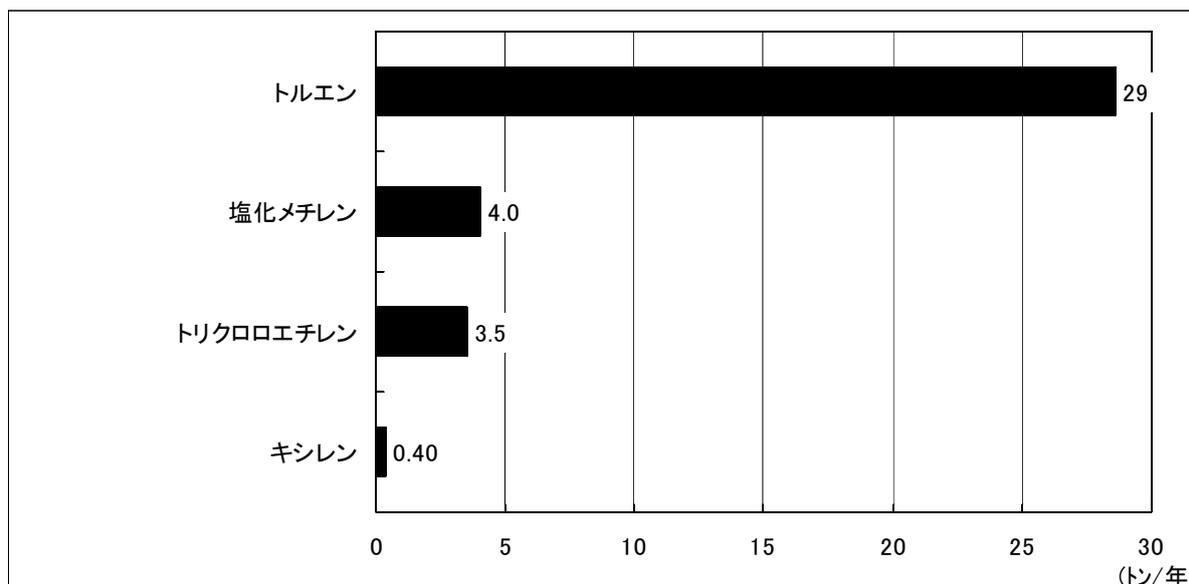


図7-7 物質別管理目標(排出量削減目標)

(エ) 取扱量の状況

平成 17 年度の物質別の取扱量は、図7-8のとおりです。取扱量上位 2 物質で当該業種の取扱量全体の 57 %、上位 6 物質で 82 %を占めています。

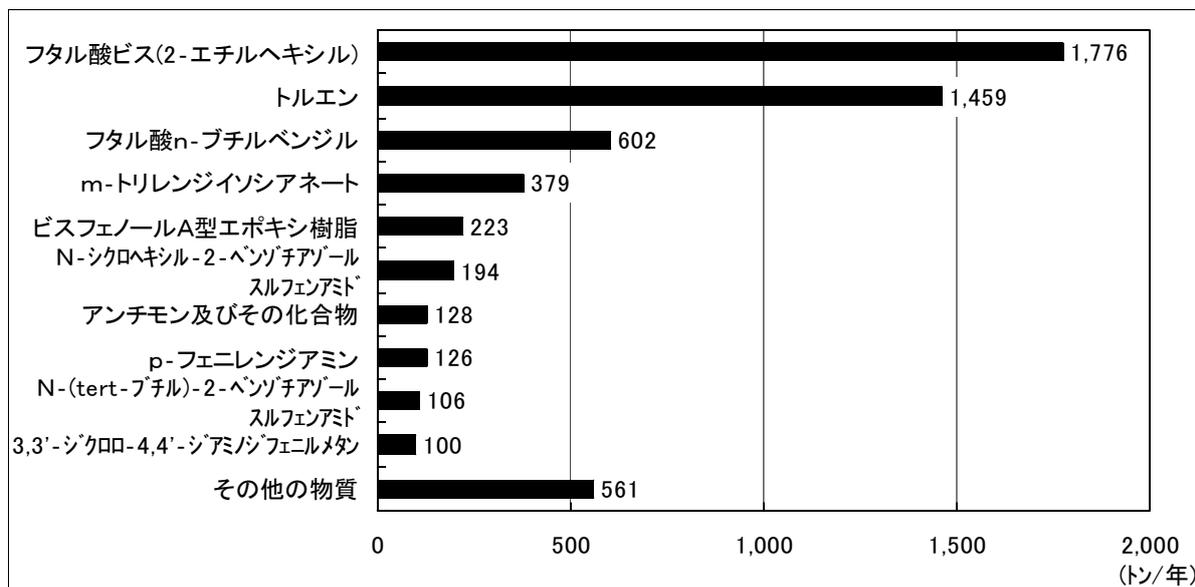


図7-8 物質別取扱量

(オ) 管理目標(取扱量削減目標)の達成状況

平成 17 年度の物質別の管理目標(取扱量削減目標)の達成状況は、表7-3、4のとおりです。削減目標が多い物質、取扱量が多い物質ともに、ほとんどの物質が目標を達成しませんでした。

表7-3 平成 17 年度物質別管理目標(取扱量削減目標)の達成状況《取扱量削減目標順》

物質名	H17 削減目標	H17 削減実績	達成状況
① トルエン	280 トン/年	-267 トン/年	未達成
② フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	71 トン/年	47 トン/年	未達成
③ 有機スズ化合物	14 トン/年	-0.33 トン/年	未達成
④ 鉛及びその化合物	6.8 トン/年	29 トン/年	達成
⑤ HCFC- 141 b	5.0 トン/年	-0.65 トン/年	未達成

表7-4 平成 17 年度物質別管理目標(取扱量削減目標)の達成状況《取扱量順》

物質名	H17 取扱量(目標)	H17 取扱量(実績)	達成状況
① フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	1,752 トン/年	1,776 トン/年	未達成
② トルエン	912 トン/年	1,459 トン/年	未達成
③ フタル酸n-ブチルベンジル	596 トン/年	602 トン/年	未達成
④ m-トリレンジイソシアネート	387 トン/年	379 トン/年	達成
⑤ ビスフェノールA型エポキシ樹脂	166 トン/年	223 トン/年	未達成

(カ) 管理目標(取扱量削減目標)の設定状況

平成 18 年度の物質別の管理目標(取扱量削減目標)の設定状況は、図1-9のとおりです。削減目標が最も多いフタル酸ビス(2-エチルヘキシル)が当該業種の削減目標全体の 51 %、上位 3 物質で 90 %を占めています。

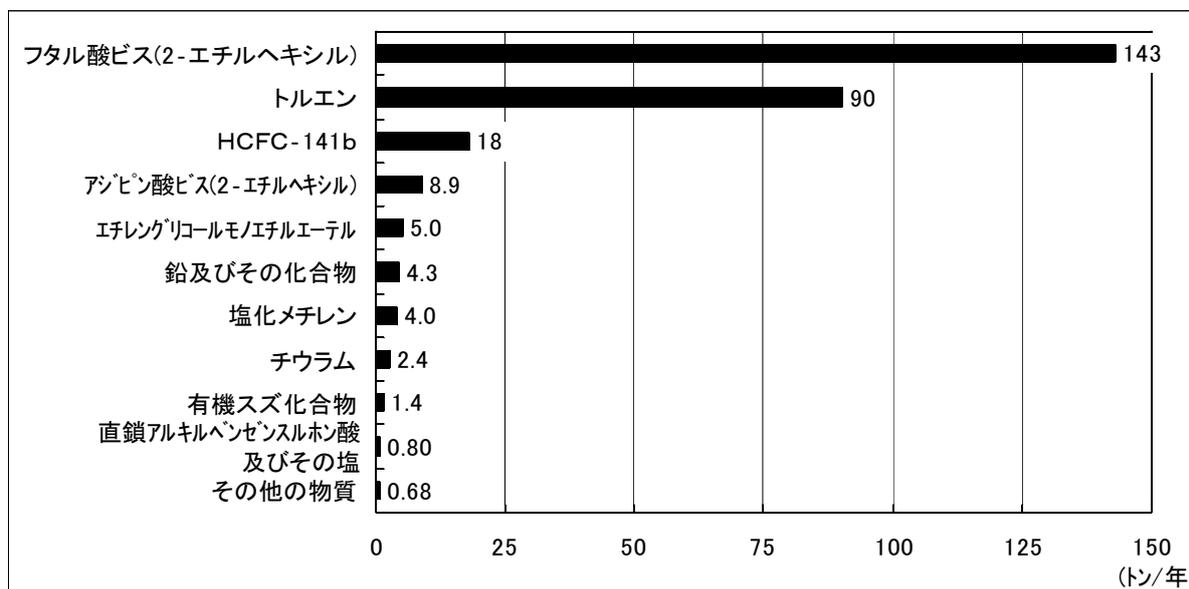


図7-9 物質別管理目標(取扱量削減目標)

オ 用途別の状況

(ア) 排出量の状況

平成 17 年度の用途別の排出量は、図7-10のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の 92 %を占めています。

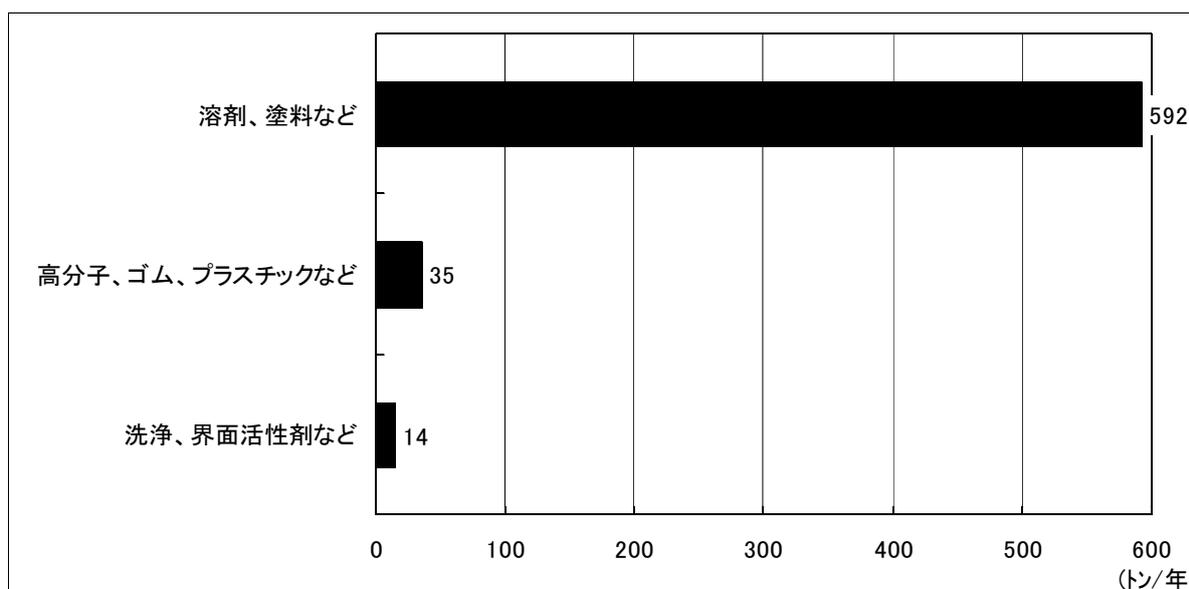


図7-10 用途別排出量

(イ) 管理目標(排出量削減目標)の達成状況

平成 17 年度の用途別の管理目標(排出量削減目標)の達成状況は、表7-5、6のとおりです。「溶剤、塗料など」と「洗浄、界面活性剤など」は排出量が大幅に削減され目標を達成しましたが、「高分子、ゴム、プラスチック」の排出量が前年度より増加し、目標を達成しませんでした。

表7-5 平成 17 年度用途別管理目標(排出量削減目標)の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H17 削減目標	H17 削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	270 トン/年	447 トン/年	達成
② 洗浄、界面活性剤など	1.4 トン/年	39 トン/年	達成
③ 高分子、ゴム、プラスチックなど	0.73 トン/年	-17 トン/年	未達成

表7-6 平成 17 年度用途別管理目標(排出量削減目標)の達成状況《排出量順》

用途名	H17 排出量(目標)	H17 排出量(実績)	達成状況
① 溶剤、塗料など	769 トン/年	592 トン/年	達成
② 高分子、ゴム、プラスチックなど	17 トン/年	35 トン/年	未達成
③ 洗浄、界面活性剤など	52 トン/年	14 トン/年	達成

(ウ) 管理目標(排出量削減目標)の設定状況

平成 18 年度の用途別の管理目標(排出量削減目標)は、図7-11のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の 77 %を占めています。

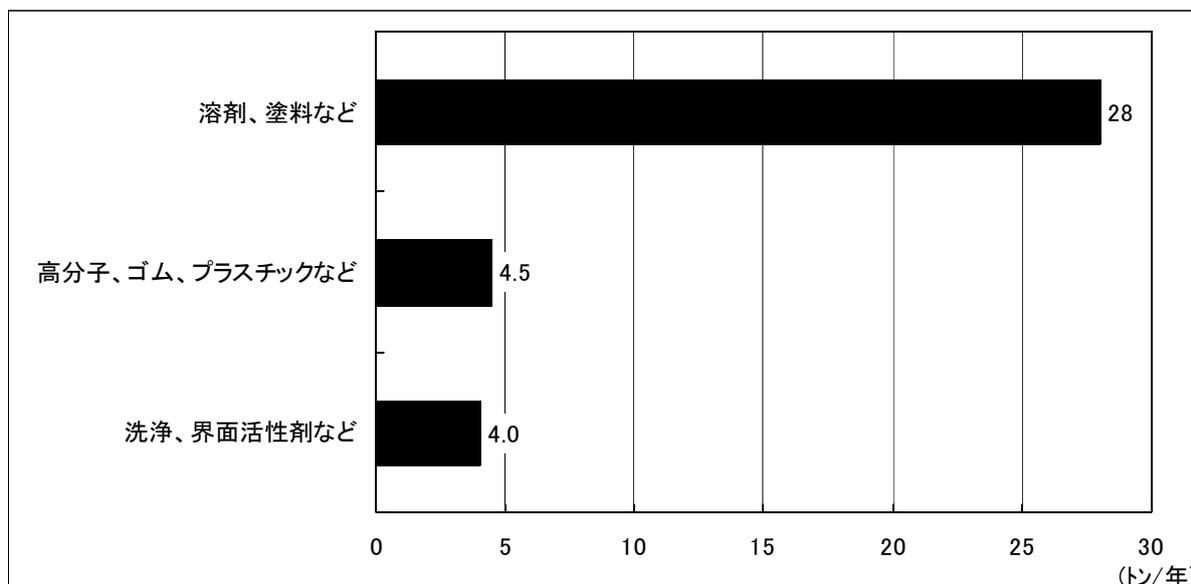


図7-11 用途別管理目標(排出量削減目標)

(エ) 取扱量の状況

平成 17 年度の用途別の取扱量は、図7-12のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の取扱量全体の 69 %を占めています。

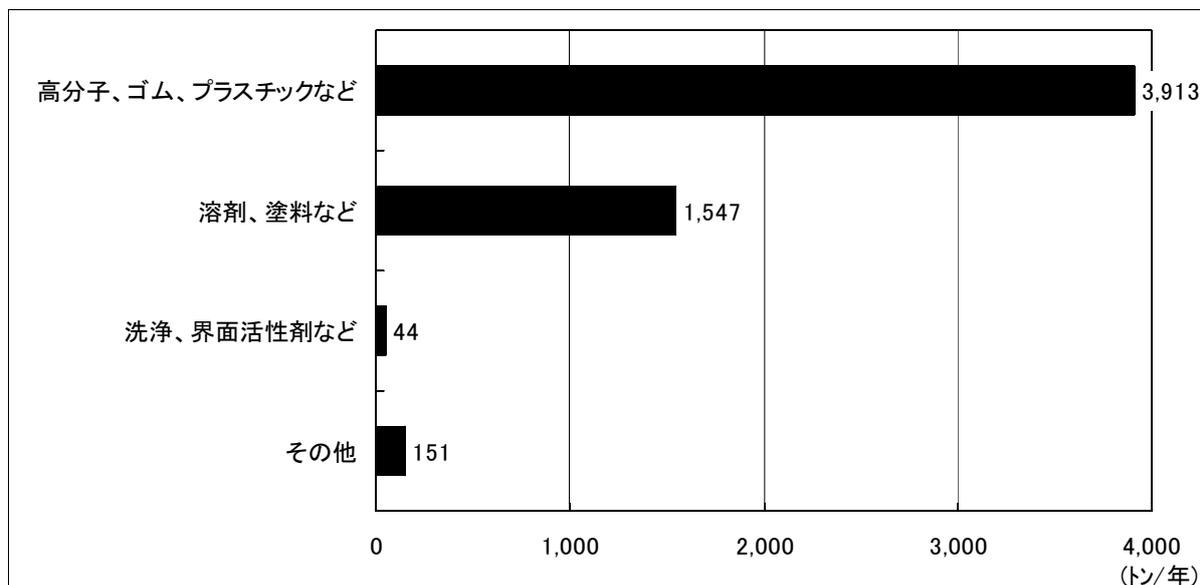


図7-12 用途別取扱量

(オ) 管理目標(取扱量削減目標)の達成状況

平成 17 年度の用途別の管理目標(取扱量削減目標)の達成状況は、表7-7、8のとおりです。最も削減目標が大きい「溶剤、塗料など」が前年度より取扱量が大幅に増加し、目標を達成しませんでした。それ以外の用途は目標を達成しました。

表7-7 平成 17 年度用途別管理目標(取扱量削減目標)の達成状況《取扱量削減目標順》

用途名	H17 削減目標	H17 削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	282 トン/年	-285 トン/年	未達成
② 高分子、ゴム、プラスチックなど	82 トン/年	95 トン/年	達成
③ 洗浄、界面活性剤など	7.0 トン/年	14 トン/年	達成
④ その他	15 トン/年	33 トン/年	達成

表7-8 平成 17 年度用途別管理目標(取扱量削減目標)の達成状況《取扱量順》

用途名	H17 取扱量(目標)	H17 取扱量(実績)	達成状況
① 高分子、ゴム、プラスチックなど	3,926 トン/年	3,913 トン/年	達成
② 溶剤、塗料など	981 トン/年	1,547 トン/年	未達成
③ 洗浄、界面活性剤など	51 トン/年	44 トン/年	達成
④ その他	168 トン/年	151 トン/年	達成

(カ) 管理目標(取扱量削減目標)の設定状況

平成 18 年度の用途別の管理目標(取扱量削減目標)の設定状況は、図7-13のとおりです。「高分子、ゴム、プラスチックなど」が、当該業種の削減目標全体の 57 %を占めています。

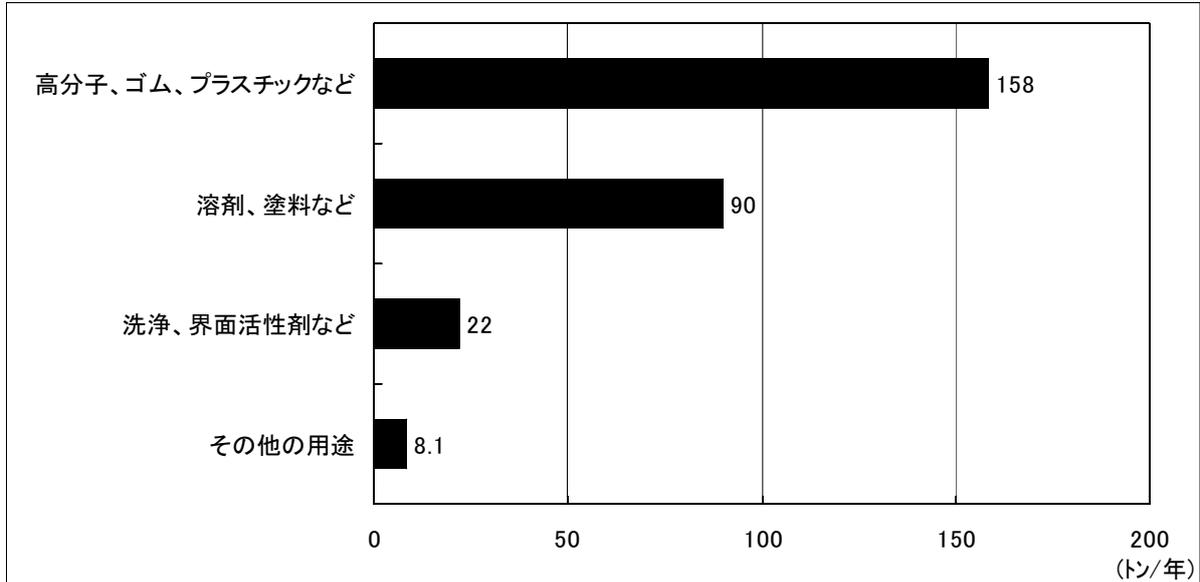


図7-13 用途別管理目標(取扱量削減目標)

カ 取組内容別の状況

(ア) 管理目標(排出量削減目標)の設定状況

平成 18 年度の取組内容別の管理目標(排出量削減目標)は、図7-14のとおりです。その他の取組による削減が当該業種の削減目標全体の 78 %を占めていますが、その内容として、「生産の移転」などが挙げられています。

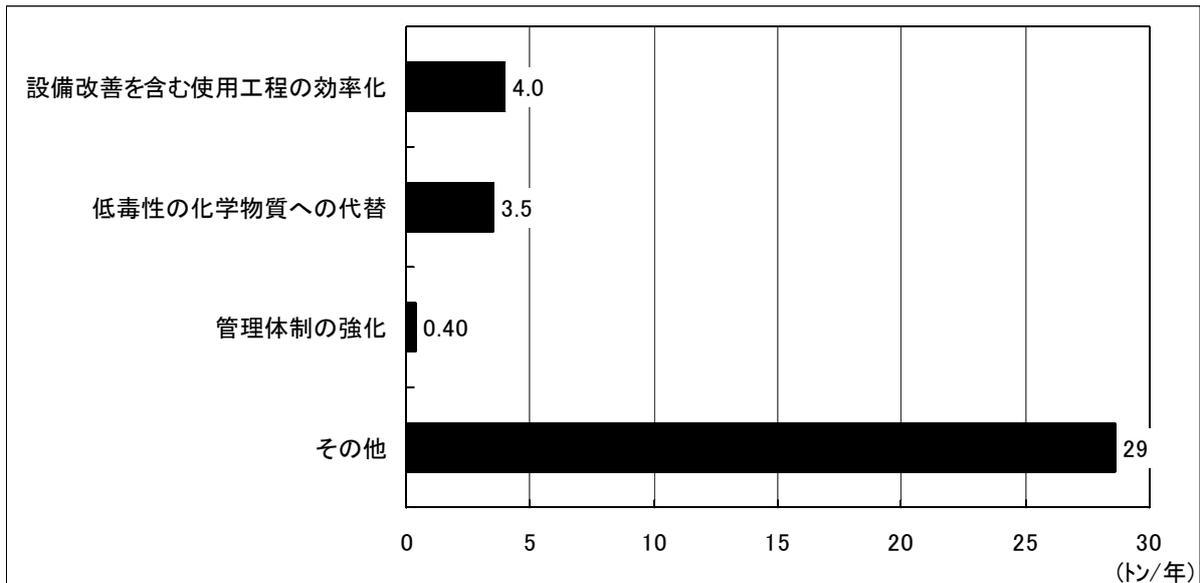


図7-14 取組内容別排出削減目標量

(イ) 管理目標(取扱量削減目標)の設定状況

平成 18 年度の取組内容別の管理目標(排出量削減目標)は、図7-15のとおりです。「低毒性の化学物質への代替」による削減が、当該業種の削減目標全体の 67 %を占めています。

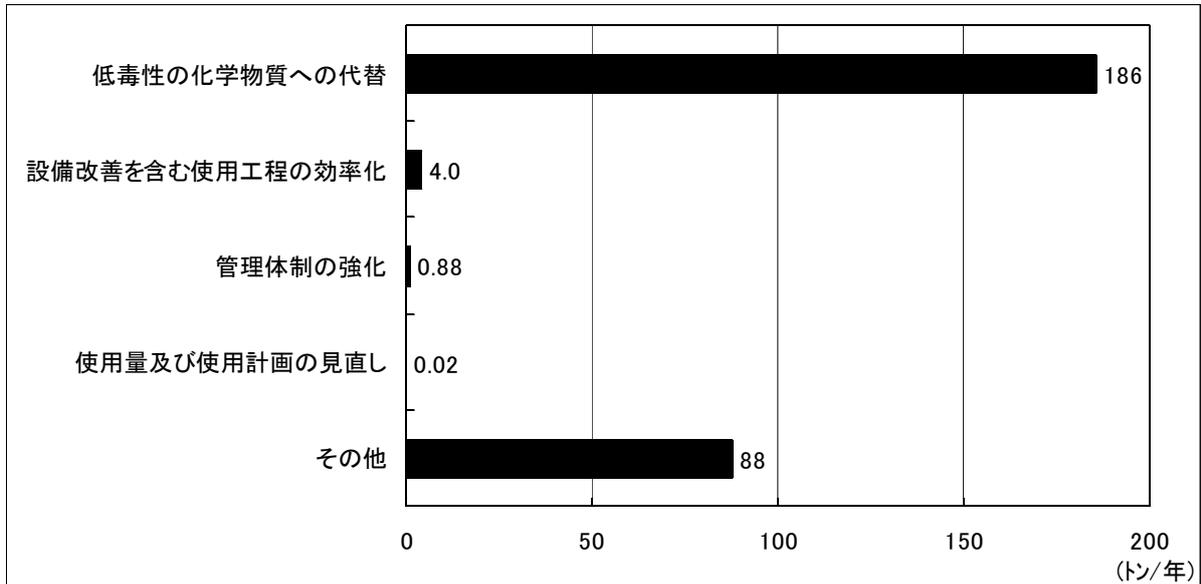


図7-15 取組内容別排出削減目標量